



2019年度 投資環境・ビジネス フォーラム

「新興国の投資環境最前線—日本からのビジネスの可能性を考える—」

経済のグローバル化が進展する中で、開発途上国においても、海外からの投資を効果的に促し、安定した経済発展を図ることが、急務の課題となっています。自国の経済発展のため、課題を克服し、その潜在力、優位性を活かせる投資環境の整備をいかに実現するのか、各国の模索は続きます。また、日本企業においても、効果的なグローバル戦略の構築が不可欠になる中、新興国諸国事情の適切な把握と判断は、不可欠です。

本フォーラムでは、JICA(独立行政法人国際協力機構)の招聘で研修の為に来日中の開発途上国5ヶ国(エチオピア、ナイジェリア、スリランカ、ネパール、レソト)の投資関連担当官庁の関係者を招き、諸国の投資環境に関する最新情報の紹介とともに、日本企業からのビジネスの可能性を考えます。

□ **開催日時**：2019年 11月25日(月) 13:00～17:00 (終了予定)

□ **主催**：甲南大学経営学会
独立行政法人 国際協力機構(JICA)
株式会社商事法務 京都事務所

後援：甲南大学 BI(ビジネスイノベーション)研究所
特定非営利活動法人 日本アフリカ・アジアパートナーシップフォーラム(JAAPF)

□ **場所**：甲南大学 岡本キャンパス I commons 3階 P2 P3

○ **開発途上国側専門家**：

JICA 研修「投資環境法整備」で来日中の投資関連担当官庁の専門家5カ国
(エチオピア、ナイジェリア、スリランカ、ネパール、レソト)7名(予定)

司会・通訳・コメント Manoj Shrestha(経営学部教授)

□ **プログラム** (予定)：

1. 開会の挨拶 (経営学部学部長)
2. 日本企業のグローバル化と新興国—アフリカ、南アジア中心に— (問題提起 シュレスタ)
3. 5カ国の投資事情と日本企業 (5カ国の行政官)
4. 全体の質疑応答と討論
5. 閉会の挨拶

□ **使用言語**：英語と日本語 (要約通訳)

□ **問合せ**：株式会社商事法務 京都事務所 TEL: 075-315-9924 / FAX: 075-315-9930
京都市下京区中堂寺栗田町南町134番地 京都リサーチパークASTEM棟3階